

平成21年度 大東市立生涯学習センター **アクロス** 主催
男女共同参画&市民活動支援事業

乙女文楽の世界

粹と人情

無料
(要整理券)
全席自由



2010年

2月13日 **土**

午後2時開演
〔午後1時30分開場〕

女性だけの出演者による文楽公演

一度は途絶えた乙女文楽を蘇らせ、
現在も地道に市民活動として息吹かせ
続けている吉田一門のみなさん。一人
で人形を生きているかのように操る見事な
芸は必見です。

乙女文楽の歴史や演目解説も交え
ながら、数名に人形操作も体験して
もらい、その魅力をわかりやすくお伝え
します。

出演 **乙女文楽座**

「二人三番叟」

「新版歌祭文 野崎村の段 (お染のさわり)」

「傾城阿波鳴門 巡礼唄の段」

「義経千本桜 道行初音旅」

演目

会場 **アクロス4階 多目的室**

定員 **先着80人 (要整理券)**

申込み **2010年1月6日 (水) 整理券配布開始**
その他 **※未就学児はご遠慮ください。1人3枚まで**

お申し込み・お問い合わせ **大東市立生涯学習センター アクロス**

〒574-0036

大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サントワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405 E-mail: info@daito-across.jp

HP: 「大東 アクロス」で検索

※地図は裏面にあります。

アクロスの : 当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。
お願い : なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。



粹

乙女文楽とは

人形を女性がひとりで遣う「乙女文楽」は、大正14年、林二輝氏によって考案され、戦前まで人気を博していましたが、この伝統を受け継ぐ座が次々と消滅したため、今では一部の方の記憶にしか残っていないと思われます。

文楽の“三人遣い”に比べ、乙女文楽座の“一人遣い”は“耳紐”で人形の頭を動かし、“腕金”と“手”でからだの動きやしぐさを、遣い手と一体となって表現します。文楽人形を女性一人で遣うだけに、体力も表現力も求められる難しい人形浄瑠璃といえるのではないのでしょうか。

人情



会場

大東市立生涯学習センター アクロス

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301
ローレルスクエア住道サタワー内
(JR 住道駅南側高層マンション内)

- TEL:072-869-6505
- FAX:072-870-1405
- E-Mail:info@daito-across.jp
- HP:「大東アクロス」で検索



JR住道駅南側に
連絡通路で直結しています。

アクロスのお願ひ:当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。